





ヒューマンデータ



● はじめに	. 1
● ご注意	.1
● 改訂記録	. 2
1. 製品の内容について	.2
2. 製品概要	.2
3. 各部の名称	.3
4. 仕様	. 5
4.1. 一般仕様	.5
4.2. 付属ACアダプタ仕様	.6
4.3. 別売りアクセサリ	.6
4.4. 電源について	.6
4.5. Fli端子	.6
4.0. 切換スイッナ	./
4. /. 外部接点人刀用コネクタ	. /
5. 接続例	. 8
5. 接続例 6. LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)	.8 .9
<ol> <li>接続例</li></ol>	.8 .9 10
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> </ol>	.8 .9 10 11
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> </ol>	.8 .9 10 11 13
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> </ol>	.8 .9 10 11 13 15
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> </ol> 7. 制御コマンド	.8 .9 10 11 13 15 <b>16</b>
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> <li>7. 制御コマンド</li> </ol>	.8 .9 10 11 13 15 <b>16</b> 16
<ol> <li>接続例</li> <li>LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> <li>7. 制御コマンド</li> <li>7.1. 制御コマンド一覧</li> <li>7.2. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例</li> </ol>	.8 .9 10 11 13 15 <b>16</b> 18
<ul> <li>5. 接続例</li> <li>6. LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> <li>7. 制御コマンド</li> <li>7.1. 制御コマンドー覧</li> <li>7.2. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例</li> <li>7.3. アプリケーションによる動作確認</li> </ul>	.8 .9 10 11 13 15 16 18 20
<ol> <li>5. 接続例</li> <li>6. LNXシリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)</li> <li>6.1. microSDカード アクセスフロー</li> <li>6.2. 設定を書き込む</li> <li>6.3. 設定を読み込む</li> <li>6.4. ネットワーク経由で設定/読込</li> <li>7. 制御コマンド</li> <li>7.1. 制御コマンドー覧</li> <li>7.2. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例</li> <li>7.3. アプリケーションによる動作確認</li> <li>8. 仮想COMポートの使用について</li> </ol>	.8 .9 10 11 13 15 16 18 20 21
<ol> <li>5. 接続例</li></ol>	.8 .9 10 11 13 15 16 18 20 21 21 21
<ol> <li>接続例</li></ol>	.8 .9 10 11 13 15 16 18 20 21 21 21 21

# ● はじめに

この度は、LNX-204をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 LNX-204 は、4 つの LAN ポートを切り換えることのできる LAN マルチプレクサ(切換器)です。LAN 経由で PC から簡単なコマンドを送信して切り換え、外部接点入力、本体付属の切り換えスイッチの 3 通りの方法 で LAN 回線を切り換えることができます。

どうぞご活用ください。

## ● ご注意

$\langle$	1	本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。 宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる 特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2	水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
禁止	3	腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの
		使用はご遠慮ください。
	4	基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れないでください。
	5	定格を越える電圧を加えないでください。

	6	本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了
		承願います。
	7	本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づき
		の点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
注意	8	本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いか
		ねますので、ご了承願います。
	9	本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されてい
		ない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10	本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することは
		お断りいたします。
	11	発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12	ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13	静電気にご注意ください。

## ● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2018/06/29	1.0	初版発行
2019/07/09	1.1	第7.2章「アプリケーションによる動作確認」の追加
2019/08/29	1. 2	P, E, D コマンドの追加、パスワード設定の追加
2020/10/14	1.3	銘板の変更

# 1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

LAN マルチプレクサ(LNX-204)	1	
microSD カード(USB アダプタ付)	1	
D-Sub9ピン用 M2.6 取付ネジ(#4-40 UNC は取付済み)	2	
AC アダプタ(DC5V)	1	
ドライバ & アプリケーション CD	1	*
マニュアル(本書)	1	*
ユーザー登録はがき	1	*

\* オーダー毎に各1部の場合があります。(ご要望により追加請求できます)

# 2. 製品概要

LNX-204 は、4 つの LAN ポートを切り換えることのできる LAN マルチプレクサ (切換器)です。LAN 経由で PC から簡単なコマンドを送信して切り換え、外部接点入力、本体付属の切り換えスイッチの 3 通りの方法で LAN 回線を切り換えることができます。

外部ネットワークと内部ネットワークの切り換えや、必要時のみネットワークに接続するシステムなどに利用することができます。LAN ポートを切り換えることにより、LAN 機器の自動検査時に 1度のセッティングで4台の検査を実行することが可能になるなど、検査工程の省力化にもご活用いただけます。

LNX-204 は、PoE 機能を標準搭載しているため、LAN ケーブルから電源を供給して動作することができます。(PoE 対応 HUB などが必要) 付属の AC アダプタによる動作も可能です。

ネットワークなどの設定は、microSDカードから設定することができ、機器交換時もmicroSD カードを挿入するだけで簡単に復旧できます。

# 3. 各部の名称

銘板



フロント側パネル



### LED 表示

名称·機能		内容
PWR	電源 LED(赤)	製品に電源が供給されている時に点灯します
1~4	選択表示 LED(赤)	LAN 共通ポートと接続されている時に点灯します

リア側パネル



### LED 表示

	名称·機能	内容	
ACT	アクティブ LED(緑)	ネットワークポートが送受信を行っているときに点灯します	
LINK	リンク LED (黄)	製品に電源が供給されていて、かつ正常に接続されている時に 点灯します	
SYS	システム LED(赤)	電源投入時は設定データを読み込む処理などで数秒間点滅します 使用準備が完了したときに点灯します	
BUSY	microSD カード アクセス LED (赤)	microSD カードにアクセスしている時に点灯します 消灯時 microSD カードを取り外すことができます	

# 4. 仕様

### 4.1. 一般仕様

項目	内容	備考
製品型番	LNX-204	
電源	DC5V 付属 AC アダプタ または PoE 機能により LAN コネクタから供給	PoE はパターン A と パターン B 両対応
消費電流	300mA 以下	
制御用ポート	IEEE802.3(10Base-T)、IEEE802.3u(100Base-TX) 半二重 / 全二重(自動判別)	
共通/切換ポート	10/100/1000 Base-T	
LAN コネクタ	RJ45 × 6	ESD 保護 ±11KV
通信プロトコル	TCP/UDP/Telnet	
外部接点入力コネクタ	D-Sub 9ピン オス(取付ネジ#4-40 UNC)	取付ネジ M2.6 ミリネジも 付属、交換可能
設定用メモリカード	microSD カード	本製品の設定用
表示 LED	電源表示 LED 選択表示 LED × 4 システムステータス LED microSD LED LINK ステータス LED (RJ45 コネクタ) ACT ステータス LED (RJ45 コネクタ)	
動作温度範囲	-20~60°C	
動作湿度範囲	10~85% RH	結露等なきこと
保存温度範囲	AC アダプタは	
保存湿度範囲	10~85% RH	
耐ノイズ性	規定せず	
規格など	規定せず	
質量	約 250 [g]	本体のみ
外形寸法	165 x 80.5 x 39 [mm]	突起物含まず

※部品は互換性のものに変更になる場合があります

※サスペンド、スタンバイ、休止状態などの省電力機能には非対応です ※製品付属の microSD カードを使用してください



### 4.2. 付属 AC アダプタ仕様

項目	内容	備考
入力	AC100~240V 50/60Hz 0.3A	
出力	DC5V 2.0A	
プラグ	内径 2.1mm センタープラス	
適合ジャック	内径 2.1mm	
動作温度範囲	0~40°C	
動作湿度範囲	30~85% RH	は電体かたこと
保存温度範囲	-20~80°C	<b>応路守</b> はここC
保存湿度範囲	10~95% RH	
コード長	1.6m	
質量	約 70 [g]	
サイズ	46 x 34 x 25 [mm]	突起含まず

※ 互換品と変更になる場合がございます

### 4.3. 別売りアクセサリ

MODEL	画像	品名	備考
ACC-027		縦置き金具 A JAN:4937920801096	縦向きに 取り付けるための金具
ACC-028		横置き金具 A JAN:4937920801102	横向きに 取り付けるための金具
ACC-031		DIN レール取付具 B JAN:4937920801256	DIN レールに 取り付けるための金具
ACC-036		USB シリーズ用 マグネット取付セット JAN : 4937920801539	強力なネオジウムマグネット

### 4.4. 電源について

LNX-204 は、PoE 機能を標準搭載しているため LAN ケーブルから電源を供給して動作することが できます。(PoE 対応 HUB などが必要)

付属の AC アダプタによる動作も可能です。PoE は、パターン A とパターン B の両方に対応しています。

### 4.5. FG 端子

必要に応じて大地アースなどと接続することができます。



4.6. 切換スイッチ

切換スイッチ1~4を使って4つのLANポートを手動で切り換えることができます。また電源投入時は、切換スイッチの設定が初期ポートとして選択されます。

切換スイッチで選択した後に制御用 LAN ポートから切換コマンドがあった場合は、切換コマンドのポートが選択されます。外部接点入力も同様です。

※切換スイッチを無効にしたい場合は、切換スイッチ1~4をすべてONに設定して電源を投入してください



### 4.7. 外部接点入力用コネクタ

外部接点入力用コネクタとして D-Sub9 ピンコネクタが搭載されています。SEL1~4 と GND を短絡 させることにより LAN ポートが切り換わります。

例) SEL3 (ピン番号:3)と GND (ピン番号:5)を短絡→LAN COMMON ポートと LAN3 ポートが接続

注意

SEL1~SEL4は、リレー接点やスイッチなどの無電圧(ドライ)接点を接続してください。 電圧がかかると破損しますのでご注意ください。

ピン番号	信号	方向	備考
1	SEL 1	IN	LAN 1 選択
2	SEL 2	IN	LAN 2 選択
3	SEL 3	IN	LAN 3 選択
4	SEL 4	IN	LAN 4 選択
5	GND	-	GND
6	NC	-	-
7	NC	-	-
8	NC	-	-
9	(COM)	-	電圧入力用 (オプション)
CASE	FG	-	FG 端子と接続



※D-Sub9 ピンコネクタの取り付けネジとして#4-40 UNC が取り付けられていますが、
 製品に付属の M2.6 ミリネジに交換することも可能です
 ※COM(ピン番号:9)は DC5V~DC24V 電圧入力用のオプションです

オープンコレクタやトランジスタ等から直接切り換えたい場合はお問い合わせください

7

# 5. 接続例

COMMON ポートの LAN または外部ネットワーク等と、LAN(1)~(4)のいずれかのネットワークに切り換え



# 6. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL)

製品の設定は、LNX シリーズ設定ツール (LNX SETTING TOOL)を利用して、microSD カード経 由またはネットワーク経由で設定することができます。本ツールは製品付属の CD に収録され ています。また製品の資料ページからもダウンロードが可能です。

本章では基本的な設定の書き込み、読み込みの操作について説明します。各設定内容の詳細 につきましては、製品付属の CD 内に収録されている「LNX シリーズ設定ツール (LNX SETTING TOOL) ユーザーズマニュアル」を参照してください。

┛ LNX SETTING TOOL ファイル(F) 製品選択(S) パージョン情報(V)		- 🗆 X
microSDカード 設定データ読込 SD 設定デー	一夕保存	ネットワークから設定/読込 ふットワーク
基本 拡張 ネットワーク設定 IPアドレス	ーシリアル通信 ボーレート	設定 19200 ~
	フロー制御 ストップビット	RTS/CTS(ハードウェア) 〜 1 〜
0 . 0 . 0 . 0 ボート番号 プロトコル 10001 TCP ~	パリティ データビット	なし ~ 8 ~
リモート設定(トンネリング) ○ 有効		
相手側のIPアドレス 相手側のボ 0 0 0 0 10001 接続方法	└──┡番号	
シリアルから何らかの文字を受信した時 ~ microSDカード内の情報		
利日溜田・ INV 204 IAN 7世 ゴールサーム		HUMANDAIA

### 6.1. microSD カード アクセスフロー

microSD カードへのアクセスは、電源投入直後に行われます。microSD カードアクセス LED が点 灯している時は、microSD カードの取り外しをしないようにしてください。microSD カードアクセ ス LED が消灯した後に取り外しが可能です。



### 6.2. 設定を書き込む

- 1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver\*.\*)を開きます。
- 2. 製品選択の画面で【LNX-204 LAN Multiplexer 4:1】を選択し【OK】をクリックします。



- 3. 各種設定を行います。
- 4. microSD カードをパソコンに接続します。(製品に USB アダプタが付属されています)
- 5. 【設定データ保存】のボタンをクリックします。

HU LNX SETTING TOOL	– 🗆 X	(
ファイル(F) 製品選択(S) パージョン情報(V)		
microSD力一下	ネットワークから設定/読込	
設定データ読込 影定データ保存	🚳 ネットワーク	
基本 拡張		
~シリアル通信	設定	

6. 確認ダイアログが表示されます。確認後【OK】をクリックします。



7. 保存先を micorSD カードに指定し、【保存(S)】をクリックします。ファイル名は"WR\_DATA.TXT"から変 更せずに保存してください。

<mark>#</mark> ULNXシリーズ設定データの保存		×
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \blacksquare \Rightarrow PC \Rightarrow USB $ <sup><math>i</math></sup> $ F77$ (D:)	✓ ひ USB ドライブ (D:)の検索	P
整理 ▼ 新しいフォルダー		?
<ul> <li>3D オブジェクト</li> <li>ダウンロード</li> <li>デスクトップ</li> <li>デキュメント</li> <li>ビクチャ</li> <li>ビデオ</li> <li>シ ミュージック</li> <li>Windows (C:)</li> </ul>	更新日時 種類 検索条件に一致する項目はありません。	
USB ドライブ (D:) V く		>
ファイル名(N): WR_DATA.TXT		~
ファイルの種類(T): テキストファイル (*.txt)		~
▲ フォルダーの非表示	保存(S) キャンセル	

- 8. microSD カードをパソコンから取り外し、製品に挿入します。製品に電源が入っている場合は電源を 切ってから挿入してください。
- 9. 製品の電源を入れると自動的に設定データが書き込まれます。書き込まれた設定データは電源を 切っても保存されていますので、次回からは microSD カードを挿入する必要はありません。設定が 終わった後は、microSD カードを取り外して保管してください。microSD カードは電源投入後の microSD カードアクセス LED 消灯後に取り外しができます。

### 6.3. 設定を読み込む

- 1. 製品付属の microSD カードを製品に挿入します。製品に電源が入っている場合は電源を切ってから 挿入してください。
- 製品の電源を入れると自動的に設定データが microSD カードに保存されます。保存された設定デー タのファイル名は"RD\_DATA.TXT"です。microSD カードは電源投入後の microSD カードアクセス LED 消灯後に取り外しができます。

注意 同一ファイル名のファイルが存在すると上書きされます。

- 3. microSD カードをパソコンに接続します。(製品に USB アダプタが付属されています)
- 4. LNX シリーズ設定ツールを開き、【設定データ読込】のボタンをクリックします。

HU LNX SETTING TOOL	– 🗆 X
ファイル(F) 製品選択(S) パージョン情報(V)	
microSDカード し 設定データ読込 SD 設定データ保存	ネットワークから設定/読込
基本 拡張 ネットワーク設定 シリアル通	信設定

5. 確認ダイアログが表示されます。確認後【OK】をクリックします。





6. micorSD カード内の"RD\_DATA.TXT"を指定し、【開く(O)】をクリックします。

HU LNXシリーズ設定データの読	λ		×
$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\bigstar$ $\blacksquare$ > PC	→ USB ドライブ (D:)	✓ ひ USB ドライブ (D:)の検索	م ۽
整理 ▼ 新しいフォルダー		::::::::::::::::::::::::::::::::::::::	- 🔳 🕐
✓ 💻 PC 🔷	名前 ^	更新日時 種類	
> 🧊 3D オブジェクト	RD_DATA.TXT	2018/06/23 15:21 テキス	トドキュメント
> 👆 ダウンロード			
> 📃 デスクトップ			
> 🔮 ドキュメント			
> 📰 ピクチャ			
> 📕 ビデオ			
> 🎝 ミュージック			
> 🏪 Windows (C:)			
> 👝 USB ドライブ (D:) 🧹	<		>
ファイル	名(N): RD_DATA.TXT	~ テキストファイル (*.txt)	~
		開<(O)	キャンセル

7. 設定データが読み込まれます。

🔑 LNX SETTING TOOL		– 🗆 X
ファイル(F) 製品選択(S) パージョン情報(V)		
microSDカード 設定データ読込 SD 設定デ	一夕保存	ネットワークから設定/読込
基本 拡張		
ネットワーク設定	シリアル通信	設定
	ボーレート	19200 ~
192 . 168 . 0 . 100 サブネットマスク	フロー制御	RTS/CTS(ハードウェア) ~
255.255.255.0 ~	ストップビット	1 ~
デフォルトゲートウェイ	パリティ	なし ~
ポート番号 プロトコル 10001 TCP 〜	データビット	8 ~
リモート設定(トンネリング) ○ 有効		
相手側のエアドレス相手側のオ	╎─┝番号	
0.0.0.010001		
接続方法		
ンリアルから何らかの文子を支信した時~		
microSDカード内の情報		
MACアドレス:0080A3CE1F54 ファームウェア:Ver.1.1.06.A0		HUMANDATA.
製品選択: LNX-204 LAN マルチプレクサ 4:1		

### 6.4. ネットワーク経由で設定/読込

各種設定を行い、【ネットワーク】のボタンをクリックします。

 <u>注意</u> microSD カードが、製品に挿入されていない事を確認してください

HU LNX SETTING TOOL	– 🗆 X
ファイル(F) 製品選択(S) バージョン情報(V)	
microSDカード	ネットワークから設定/読込
設定データ読込 第2 設定データ保存	*>トワーク
基本 拡張	
「ネットワーク設定」	信設定

2. IP アドレスを手動で入力するか、【ネットワーク検索】をクリックします。複数検索された場合はリストから番号を選択します。

ネットワークから設定/	ネットワークから設定/読込		
○₽₽アドレス手動	入力	◉ ネットワーク検索	
192 168	0 100	更新	
検索結果			
番号	IPアドレス	MACアドレス	
1	192.168.0.100	0080A3937BDB	
設定テータ読込 設定データ書込			

- 3. 【設定データ読込】または【設定データ書込】のボタンをクリックします。
  - ※ 検索結果に表示されている場合でもPCと同一セグメントでない場合は読込/書込ができず、タイム アウトとなります。この場合はPCのネットワーク設定を変更するか、microSDカードを使用して設定 の読込/書込を行ってください。

# 7. 制御コマンド

制御用コマンドにはアスキー文字を割り当てていますので、ターミナルからキーボード操作で動 作確認が可能です。大文字と小文字は区別されます。それぞれのコマンドには応答があります。

7	.1		制御コ	マン	ドー	覧
---	----	--	-----	----	----	---

	コマンド名	動作	書式
1	1コマンド	LAN ポート 1 を選択	1 <cr></cr>
2	2コマンド	LAN ポート 2 を選択	2 <cr></cr>
3	3コマンド	LAN ポート 3 を選択	3 <cr></cr>
4	4コマンド	LAN ポート 4 を選択	4 <cr></cr>
5	0コマンド	LAN ポート を選択しない	0 <cr></cr>
6	Cコマンド	アクティブな LAN ポートを取得	C <cr></cr>
7	V コマンド	製品バージョンの取得	V <cr></cr>
8	P コマンド	ポート切換パスワード設定	P,{PRAM1},{PRAM2} <cr></cr>
9	Eコマンド	ポート切換 有効	E,{PRAM} <cr></cr>
10	D コマンド	ポート切換 無効	D <cr></cr>

※P,E,D コマンドは、製品バージョン Ver.1.2 以降対応

#### 1. 1 コマンド: LAN ポート 1 を選択

書式		1, <cr></cr>
機能		LAN ポート 1 を選択します。
送信		1, <cr></cr>
使用例	応答	1,1 <cr> ※LAN ポート 1 の選択が完了した場合</cr>
		Password required <cr> ※ポート切換が無効の場合</cr>

#### 2. 2 コマンド: LAN ポート 2 を選択

書式		2, <cr></cr>		
機能		LAN ポート 2 を選択します。		
	送信	2, <cr></cr>		
使用例	応答	2,2 <cr> ※LAN ポート 2 の選択が完了した場合</cr>		
		Password required <cr> ※ポート切換が無効の場合</cr>		

#### 3. 3 コマンド: LAN ポート 3 を選択

書式		3, <cr></cr>
機能		LAN ポート 3 を選択します。
	送信	3, <cr></cr>
使用例	応答	3,3 <cr> ※LAN ポート 3 の選択が完了した場合</cr>
		Password required <cr> ※ポート切換が無効の場合</cr>

### 4. 4 コマンド: LAN ポート 4 を選択

書式		4, <cr></cr>
機能		LAN ポート 4 を選択します。
	送信	4, <cr></cr>
使用例	応答	4,4 <cr> ※LAN ポート 4 の選択が完了した場合</cr>
		Password required <cr> ※ポート切換が無効の場合</cr>

### 5. 0 コマンド : LAN ポートを選択しない

書式		0, <cr></cr>		
機能		LAN ポートを非選択とします。		
使用例	送信	), <cr></cr>		
	応答	0,0 <cr> ※LAN ポートが非選択となった場合</cr>		
		Password required <cr> ※ポート切換が無効の場合</cr>		

#### 6. Cコマンド: アクティブな LAN ポートを取得

書式		C, <cr></cr>
機能		アクティブな LAN ポートを取得します。
使用例	送信	C, <cr></cr>
	応答	C,1 <cr> ※LAN ポート 1 が選択されている場合</cr>

### 7. Vコマンド:製品バージョンの取得

吉式		V, <cr></cr>
機能		製品バージョンを取得します。
使用例	送信	V, <cr></cr>
	応答	LNX-204 Ver.1.0 <cr> ※Ver.1.0の場合</cr>

### 8. Pコマンド:ポート切換パスワードの設定

書式		P,{PRAM1},{PRAM2} <cr></cr>
機能		ポート切換するためのパスワードを設定します。パスワードの初期値は 「0000」に設定されています。「0000」以外のパスワードを設定後、Fコマンドに
		よりポート切換を有効にすることで、0~4コマンドが有効となります。
<i>哈二山 与</i> 孔白体网		PRAM1・・・変更前のパスワードを入力します。半角英数(最大4文字)
ハフメージョ	又上軋団	PRAM2・・・変更後のパスワードを入力します。半角英数(最大4文字)
送信		P,0000,1234 <cr> ※パスワードを 0000 から 1234 に変更する場合</cr>
使用例	с. de	Password setting completed <cr> ※正常に設定が完了した場合</cr>
	心合	Password do not match <cr> ※変更前パスワードが一致しない場合</cr>

#### 9. Eコマンド:ポート切換 有効

書式		E,[PRAM] <cr></cr>
機能		ポート切換を有効に設定します。パスワードの初期値は「0000」に設定されています。「0000」以外のパスワードを設定後、Eコマンドによりポート切換を有効にすることで、0~4 コマンドが有効となります。
パラメータ討	设定範囲	PRAM・・・パスワードを入力します。半角英数(最大4文字)
	送信	E,1234 <cr> ※パスワードが 1234 に設定されている場合</cr>
使用例	古体	Enable LAN port control <cr> ※ポート切換が有効となった場合</cr>
	心官	Password do not match <cr> ※パスワードが一致しない場合</cr>

### 10. D コマンド : ポート切換 無効

書式		D, <cr></cr>
機能		ポート切換を無効に設定します。
使用例	送信	D, <cr></cr>
	応答	Disable LAN port control <cr></cr>

※該当しない制御コマンドを受信した場合は、Undefined command<CR>が応答されます ※<CR>: 改行コード(0x0D)

### 7.2. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例

通信ソフトウェア(Tera Term)は、キーボードから入力した文字を接続先の端末に送信し、接続先の端末 が送ってきた文字を表示する機能を持った Windows 用のターミナルソフトです。

- 1. LNX-204 の LAN 制御用ポートに LAN ケーブルを接続し、LNX-204 の電源を入れます。
- 2. Tera Term を開き"新しい接続"を選択します。ホスト、TCP ポートなどの設定後、OK をクリックします。

Tera Term: 新しい接続		×
● TCP/IP	ホスト(T): 192.168.0.100 ~	
	MEXF()(0) サービス: O Telnet O SSH SSHバージョン(V): SSH2 ●その他 プロトコル(C): UNSPEC ✓	)
Οシリアル(E)	ボート(R): COM1: 通信ボート (COM1) ~ OK キャンセル ヘルプ(H)	

LNX-204 のネットワーク設定が、IP アドレス: 192.168.0.100、ポート番号: 10001 で設定している場合

3. "端末の設定"で受信(R)を CR+LF、ローカルエコー(L)にチェックを入れ、キー入力が表示される ように設定し、OK をクリックします。

Tera Term: 端末の設定	×						
端末サイズ(T): 30 X 24 24 2 = ウィンドウサイズ(S): 自動的に調整(W):	改行コード 受信(R): CR+LF ~ OK 送信(M): CR ~ キャンセル						
端末ID(I): VT100 ~	□ - カルエコー(L):						
応答(A):	□自動切り替え(VT<->TEK)(U):						
_漢字-受信(K)漢字-送(	信(J)						
UTF-8 ~ UTF-8	✓ 漢字イン(N): ^[\$B ∨						
□ 7bit カタカナ □ 7bit カ	Jタカナ 漢字アウト(0) ^[(B ~						
ロケール(C): japanese 言語コード(P): 932							

4. TCP 接続用パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力します。

🔟 192.168.0.100 - Tera Term VT					_		×
ファイル(F)	編集(E)	設定(S)	コントロール(O)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)		
							^
Password ?							

5. コマンドを入力し、LNX-204 の動作を確認します。

<u>192.16</u>	58.0.100 -	Tera Term	ντ		_	×
ファイル(F)	編集(E)	設定(S)	コントロール(O)	ウィンドウ(W)	ヘルプ(H)	
1						^
1,1						
2						
2,2						
P,0000,p	pass					
Password	d setti	ng comp	leted			
L.						
Password	d requi	red				
2						
Password	d requi	red				
E,pass						
Enable L	_AN por	t conti	rol			
1,1						
2						
2,2						
D						
Uisable	LAN po	ort cont	rol			
Ľ						
Password	d requi	red				
2						
Password	d requi	red				$\sim$

### 7.3. アプリケーションによる動作確認

LNX-204 専用アプリケーション"LNX-204-SELECT"を使って LAN ポートを切り換えることができます。 コマンドラインの引数により BAT ファイルから切り換え、または外部プログラムから呼び出して切り換え 等が可能です。

詳細については、「9. サポートページ」に記載の資料ページに公開しています「LNX-204 専用 LAN ポート切換アプリケーション」のページを参照してください。

LNX-204 Select	Ver. 1.0	-	×
選択 接続 LANボート選択 )選択なし ③ LAN 1 ○ LAN 2 ○ LAN 3	引数の数 = 4 非表示/表示:1 IPアドレス:192.168.0.100 ポート番号:10001 選択LANポート:1 192.168.0.100/10001に接筆	たしました	
() LAN 3 () LAN 4	192.168.0.100/10001に接筆 LAN1 選択 グレクサ 製品ページ	たしました	74

## 8. 仮想 COM ポートの使用について

仮想 COM ポートを使用することで本製品に割り当てられた IP アドレス/ポート番号を仮想 COM ポートに割り当てて使用することができます。

詳細につきましては製品付属の CD 内「LNX シリーズ仮想 COM ポート ユーザーズマニュアル」を参照してください。

## 9. サポートページ

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

https://www.hdl.co.jp/ftpdata/LNX/LNX-204/index.html https://www.fa.hdl.co.jp/jp/lnx-info-support.html

- LNX シリーズ設定ツール
- 仮想 COM ポート生成ツール
- 外形寸法図
- LNX-204 専用 LAN ポート切換アプリケーション

...等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html

## 10. 添付資料

- 外形寸法図
- AC アダプタ外形寸法図

# 11. お問い合せについて

お問い合せ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mailの場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合せフォームからお問い合せください。 技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなど をご利用くださるようご協力をお願いいたします。





### LAN マルチプレクサ 4:1

LNX-204 ユーザーズマニュアル

2018/06/29 Ver.1.0 2019/07/09 Ver.1.1 2019/08/29 Ver.1.2

2020/10/14 Ver.1.3

### 有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積 1-2-10 ジブラルタ生命茨木ビル

TEL :072-620-2002

- FAX :072-620-2003
- URL :https://www.fa.hdl.co.jp (Japan) :https://www.fa.hdl.co.jp/en (Global)